

令和2年度

地方独立行政法人大阪産業技術研究所 職員採用選考案内【研究職】

《受付期間》

令和2年3月2日(月)～令和2年3月31日(火)【必着】

- ※ 郵送もしくは持参によりお申込みください。
- ※ 郵送の場合は封筒の表に「採用選考受験」と**朱書き**し、『簡易書留』で郵送してください。
- ※ 持参の場合は受付時間内(午前9時～午後5時30分(土曜日・日曜日・祝日を除く))に、3ページの「申込先」あてに提出してください。

地方独立行政法人大阪産業技術研究所(以下、大阪技術研)は、産業技術に関する試験、研究その他の支援を行うとともに、これらの成果の普及及び実用化を促進することにより、産業技術とものづくりを支える知と技術の支援拠点として、中小企業の振興等を図り、大阪経済及び産業の発展並びに住民生活の向上に寄与することを目的として大阪府及び大阪市が設立した法人です。なお、平成29年4月1日に旧大阪府立産業技術総合研究所(現 和泉センター)と旧大阪市立工業研究所(現 森之宮センター)が統合して大阪技術研となりました。

この度、職員(研究職)を採用するため、下記のとおり職員採用選考を行います。

1. 選考職種(分野)、採用予定人員、職務内容及び受験資格

○ 勤務先・・・本部・和泉センター(和泉市)

※原則、本部・和泉センターでの勤務となりますが、今後、森之宮センター(大阪市)に異動する可能性があります。

職種	採用予定人数	職務の内容
研究職	6名程度	・中小企業への技術支援や産業技術の普及・啓発 ・企業からの依頼試験や受託研究等の対応 ・上記支援の基礎となる産業技術に関する研究開発

※ 採用予定人数については、今後変わることがあります。

※ 成績が基準点に達する人がいない場合は、採用しないことがあります。

採用分野 (全6分野)	採用技術分野に 対応する学科(例示) ※下記以外の学科でも 応募できます	採用後の担当技術	受験資格	採用 予定 人数
機械金属(レーザー加工)	・材料力学、機械力学、熱力学、流体力学、生産加工学、生産システム工学等を専修する機械工学系学科 ・金属材料・物性、無機材料・物性、構造・機能材料、材料加工・処理、粉末冶金等を専修する金属・マテリアル工学系学科	・レーザーを用いた加工(切断、溶接等)に関する技術 ・溶接に関する技術	・昭和61年4月2日以降に生まれた人 ・学校教育法に基づく大学院(修士又は博士課程)を修了した人(令和3年3月までに修了見込みの人を含む)	1名
機械(精密加工)	・材料力学、機械力学、熱力学、流体力学、生産加工学、生産システム工学等を専修する機械工学系学科	・機械加工(切削、研削等)に関する技術 ・精密測定技術	・昭和61年4月2日以降に生まれた人 ・学校教育法に基づく大学(短期大学を除く)若しくは大学院、若しくは高等専門学校専攻科、又はこれと同等の学校を卒業又は修了した人(令和3年3月までに卒業又は修了見込みの人を含む)	1名

金属（熱処理・化学熱力学）	・物理工学科、材料工学科、エネルギー科学科、応用理工学科、マテリアル科学科、マテリアル工学科、化学・物質工学科	・金属熱処理に関する技術 ・雰囲気制御に関する技術	・昭和61年4月2日以降に生まれた人 ・学校教育法に基づく大学（短期大学を除く）若しくは大学院、若しくは高等専門学校専攻科、又はこれと同等の学校を卒業又は修了した人（令和3年3月までに卒業又は修了見込みの人を含む）	1名
機械金属（トライボロジー）	・材料力学、機械力学、熱力学、流体力学、トライボロジー学、金属材料、無機材料、機能材料、高分子材料、材料加工（熱処理）等を専修する機械・金属・マテリアル・化学工学系学科	・工業用材料のトライボロジー（摩擦、摩耗、潤滑）の評価に関する技術 ・表面改質、組織制御などによる耐摩耗材料の開発に関する技術		1名
電子（電磁波）	電磁気学などを専修する電気電子工学系学科	・電子機器などから放射される電磁ノイズを計測し、それを抑制するための技術など（EMC）		1名
電子（応用光学）	電気電子工学系学科、応用物理系学科	・応用光学（ex. 計算機プログラム）、光計測に関する技術		1名

※対応する学科（例示）に記載している学科以外でも応募できます。

2. その他受験資格

- 日本国籍を有しない人も受験できます。 ※採用時に当該業務に従事可能な在留資格がない場合には採用されません。
- ただし、次のいずれか一つに該当する人は、受験できません。
 - 1 成年被後見人、被保佐人（準禁治産者を含む）。
 - 2 禁錮以上の刑に処せられ、その執行が終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人。
 - 3 大阪技術研において懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人。
 - 4 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人。

3. 選考科目、選考日及び選考会場

選考	選考科目	内容	選考日等	選考会場
第1次選考	口頭試問	必要な専門的知識について口頭で出題します。	令和2年4月19日（日） 予備日として4月18日（土） ※集合時間等の詳細は別途通知 ※受験者が多数の場合のみ、4月18日（土）、4月19日（日）の2日間で実施	大阪産業技術研究所和泉センター もしくは 大阪産業技術研究所森之宮センター
	個別面接	職務遂行能力などの職員としての適性について考査します。		
	専門考査（筆記）	必要な専門的知識について出題します。（HPに過去問あり） ※今年度より専門考査の試験時間を短縮します		
第2次選考	個別面接	職務遂行能力などの職員としての適性について考査します。	第1次選考合格者について 令和2年5月17日（日） 予備日として5月16日（土） ※集合時間等の詳細は別途通知 ※合格者が多数の場合のみ、5月16日（土）、5月17日（日）の2日間で実施	※受験票及び合格通知の送付時にそれぞれご案内します。

《選考の延期等の確認方法》選考当日、自然災害等により選考の延期や開始時刻の繰下げ等を実施する場合は、電話等によりご連絡させていただきます。

4. 合格者の発表

- 第1次選考合格者発表日【予定】 令和2年5月1日（金）
 - 第2次選考合格者発表日【予定】 令和2年6月1日（月）
- ※発表方法：結果は、合格者の受験番号を発表日の午前10時に大阪技術研ホームページ（<https://orist.jp/>）に掲示します。また、合格者のみ郵送でも通知します。

5. 採用等

最終合格者で採用に同意した人は、令和3年4月1日までに全員採用されます。

なお、受験資格がないことが判明した場合や令和3年3月までに大学等を卒業できない場合は、合格を取り消します。
(また、採用後に受験資格がないことや採用選考申込書に不正が判明した場合は、解雇する場合があります)

6. 勤務条件等

現在の大阪技術研和泉センターの諸規程に基づく勤務条件等は、下記のとおりです。

(1) 令和2年4月採用者の初任給の予定一例(地域手当含む。)

令和2年3月 大学卒	(22歳)	月額 222,700円 程度
令和2年3月 大学院卒(修士課程修了)	(24歳)	月額 242,900円 程度
令和2年3月 大学院卒(後期博士課程修了)	(27歳)	月額 302,600円 程度
後期博士課程修了後7年間企業等勤務経験者	(34歳)	月額 346,800円 程度 ※
修士課程修了後10年間企業等勤務経験者	(34歳)	月額 336,500円 程度 ※
大学卒業後12年間企業等勤務経験者	(34歳)	

※ 企業等において、本法人の研究・業務に関連する職務内容に従事し、経歴を加算した金額例示

なお、初任給は経歴に応じて一定の基準により加算されます。
このほか通勤手当、扶養手当、住居手当、時間外勤務手当、期末手当、勤勉手当、退職手当等の諸手当をそれぞれの条件に応じて支給します。

(2) 勤務時間

原則として午前9時から午後5時30分(午後0時15分から午後1時まで休憩)となっており、土曜日、日曜日、祝日、年末年始は休みとなります。

(3) 休暇

年次休暇(年間20日、残日数は20日を限度として翌年に繰越し。ただし採用の年は、採用月により付与日数が変わります)のほか、病気休暇、特別休暇(夏期・結婚・出産等)、介護休暇があります。

(4) 福利厚生

地方職員共済組合、地方公務員災害補償基金、雇用保険、大阪産業技術研究所職員厚生会へ加入。
健康保険、年金、災害補償、雇用保険等各種給付事業や福利厚生メニュー等が受けられます。

7. 申込み方法等(申込受付は、令和2年3月2日(月)からの開始となります)

① 選考申込書等を入手 ⇒ ② 必要事項記入 ⇒ ③ 簡易書留で郵送または持参

配布日時 令和2年3月2日(月)～令和2年3月31日(火)(土曜日・日曜日・祝日を除く)
午前9時～午後5時30分の間で配布しています。

配布場所 下記《申込先》に同じ。

受付期間 令和2年3月2日(月)～令和2年3月31日(火)【必着】

受付時間 午前9時～午後5時30分(土曜日・日曜日・祝日を除く)

申込方法 ①選考申込書等を入手してください。(3月2日から公表)

大阪技術研ホームページからもダウンロードできます(<https://orist.jp/>)

②必要事項を記入してください。

③8に記載の「受験申込み必要書類」を揃えて下記申込先まで郵送もしくは持参してください。

郵送の場合は、封筒の表に「採用選考受験」と朱書きし、『簡易書留』で郵送してください。持参の場合は、午前9時～午後5時30分(土曜日・日曜日・祝日を除く)の受付時間内に提出してください。上記以外の時間は受け付けておりませんのでご注意ください。

《申込先》 〒594-1157 和泉市あゆみ野2丁目7番1号
地方独立行政法人 大阪産業技術研究所 経営企画本部 和泉センター 総務管理部 採用担当

8. 受験申込み必要書類 (①～③は3月2日にHPにて公表)

必 要 書 類
① 地方独立行政法人大阪産業技術研究所職員採用選考申込書 ※該当箇所に写真（上半身、脱帽、正面向で半年以内に撮影したもので縦4cm×横3cmのサイズで裏に氏名を記入）を貼付してください。
② 経歴等記入票
③ 受験票（氏名・フリガナを記入してください。）
④ 84円切手を貼った（受験票の）返信用封筒〔定型封筒（長型3号封筒）で、送付先住所及び氏名を明記したもの〕 ・返信用封筒は長形3号（12×23.5cm）を使用してください。 ・返信用封筒には返信先の住所・氏名を記入してください。氏名には必ず「様」を付けてください。 ・返信用封筒には、84円切手を貼ってください。

※①及び②は手書きである必要はありません

9. 受験票の発送

受付期間終了後、受験番号を記載の上、返信用封筒にて発送します。

受験票が令和2年4月10日（金）までに届かない場合は、問合せ先までご連絡ください。

10. 選考当日に持参するもの

〔第1次選考〕

- ・筆記用具
- ・受験票（当法人が受験番号等を記載の上、返信したもの）

11. その他注意事項

- (1) 受験上の配慮（車椅子の使用等）が必要な場合は、必ず申込書の「受験上の配慮を要する事項の有無」欄の「有」に○印をつけ、概要を記載のうえ、下記の問合せ先までご連絡ください。
- (2) 選考会場周辺で試験結果の通知サービス等を案内している業者は、当法人とは一切関係ありません。
- (3) 申込書に記載された情報及び提出された書類は、職員採用選考実施の円滑な遂行のために用い、それ以外の目的には使用しません。また、大阪府個人情報保護条例に基づき適正に管理します。
- (4) 選考会場内は禁煙です。
- (5) 選考時間中は時計機能を含む携帯電話・端末機の使用を禁止します。

【研究職採用説明の実施】

業務内容や職場の雰囲気を知っていただく研究職採用説明を令和2年3月12日（木）に実施予定です。詳しくは大
阪技術研ホームページ（<https://orist.jp/>）に公表予定ですのでご確認ください。

研究職採用説明会は中止となりました。施設見学等の希望がございましたら個別で対応させていただきますので、ご
要望の際は以下の「問合せ先」までご連絡ください。

【法人に関する参考情報】

「地方独立行政法人」とは

住民の生活、地域社会及び地域経済の安定等の公共上の見地からその地域において確実に実施されることが必要な
事務及び事業であって、民間の主体に委ねた場合には必ずしも実施されないおそれがあるものと地方公共団体が認め
るものを効率的かつ効果的に行わせることを目的として、地方公共団体が設立する法人（地方独立行政法人法第2条）。
すなわち、公共上の見地から確実に実施することが必要で、民間に委ねた場合には必ずしも実施されない恐れがある
事業を行うために、地方自治体が出資して設置する法人です。

問合せ先

〒594-1157 和泉市あゆみ野2丁目7番1号

地方独立行政法人 大阪産業技術研究所 経営企画本部

和泉センター 総務管理部 採用担当（電話 0725-51-2519）

午前9時～午後5時30分（土曜日・日曜日・祝日を除く）

連絡先：syokuin_saiyo@tri-osaka.jp